

気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和4年2月19日

○概要

- 1) 水温：表層で5.8～7.4℃、底層で6.0～7.4℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で32.8～33.7、底層で33.4～33.8の範囲にあった。
- 3) pH：8.16～8.46の範囲にあり、St.3松岩（2.5m）とSt.4台の沢（2.5m）を除く全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～0.8 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L以下）を満たしていた。
- 5) DO：9.9～12.1 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（6.0 mg/L以上）を満たしていた。
- 6) プランクトン沈殿量は0.4～2.2 ml/m³の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン（PO₄-P）： 1.7～11.1 μg/L

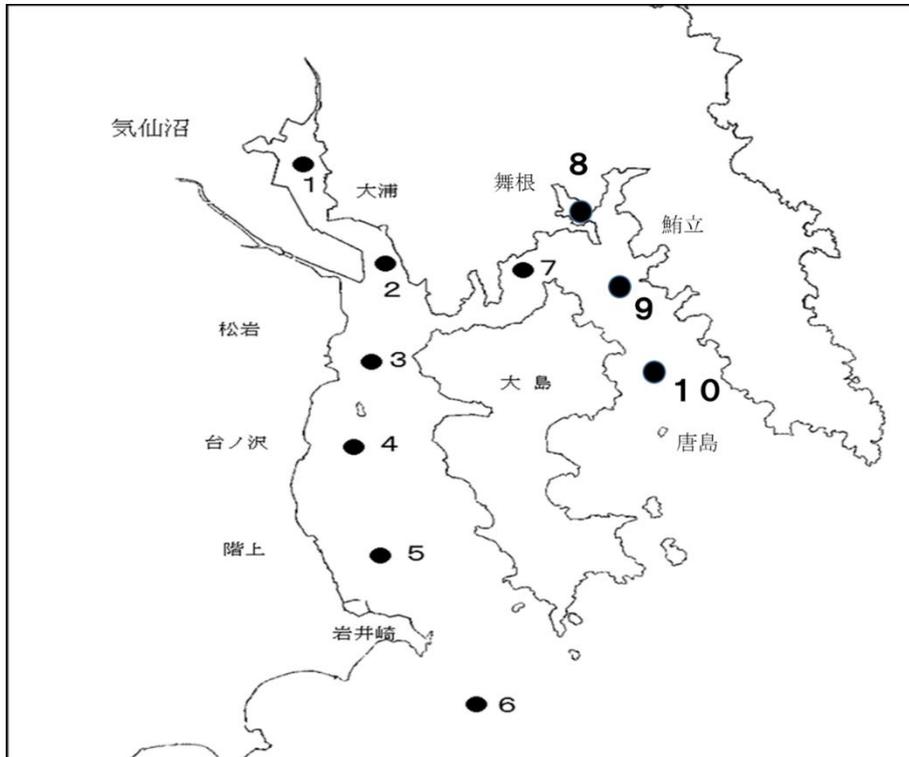
アンモニア態窒素（NH₄-N）： 2.7～21.1 μg/L

亜硝酸態窒素（NO₂-N）： 0.1未満～1.0 μg/L

硝酸態窒素（NO₃-N）： 0.1未満～70.8 μg/L

（三態窒素※ 3.4～79.0 μg/L）

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図

